第4回日本・中国・韓国気象学会共催国際会議開催のご案内

日 時:2009年5月26日-28日 場 所:つくば国際会議場

目 的:

日本気象学会(MSJ)、中国気象学会(CMS)と 韓国気象学会(KMS)による合意に基づいて、 2009年5月26日(火)-28日(木)の3日間、つくば国 際会議場にて第4回日本・中国・韓国気象学会共催 国際会議(The Fourth Japan-China-Korea Joint Conference on Meteorology)を開催いたします。 この会議の目的は、大気科学研究の分野においてア ジア地域の協力を強化すること、3国の研究者の間 で友好を促進することにあります。今年の12月から の講演募集の際には、多くの方々の申し込みをお願 い申し上げます。

1st circular は

http://www.soc.nii.ac.jp/msj/others/News/First-circular-8-13-08.doc (英語)

http://www.soc.nii.ac.jp/msj/others/News/First-Circular-Japanese.doc (日本語) にあります.

テーマ:

本会議では,下記テーマを柱とします。

- 数值予報
- モンスーン
- ・大気エアロゾル, 気体成分, 大気放射
- ・ 気候の将来予測と影響評価
- ・台風とメソスケール現象
- 衛星リモートセンシング

主な日程:

2008年7月31日…First Circular 2008年11月30日…Second Circular 2009年1月26日…事前登録,アプストラクト提出 締め切り

2009年2月26日···Third Circular

組 織:

国際組織委員会

日本:近藤 豊 (委員長・東京大学先端科学技術研 究センター)

> 田中 博(副委員長・筑波大学計算科学研究 センター)

中国: Han Fei (中国気象局)

Zhang Weimin (中国気象学会)

韓国:B. J. Sohn (ソウル大学)

Myoung-Seok Suh (コンジュ大学)

なお,この会議の名称は,これまで国際会議,国際 シンポジウムなど表現が統一されていませんでした が,今後は英文に対応して日本・中国・韓国気象学 会共催国際会議と統一することにします.

問い合わせ先:

事務局

田中泰宙 (jckjc09@mri-jma.go.jp)

〒305-0052 茨城県つくば市長峰1-1

気象研究所

TEL: 029-853-8713 FAX: 029-855-7240 URL: http://www.soc.nii.ac.jp/msj/jckjc09/

2008年9月